

所属	人文学部 心理臨床学科	職名	准教授	フリガナ	ヒサザキ タカヒロ	生年月	西暦 1974 年 1 月
最終学歴	九州大学大学院博士課程単位取得退学		学位	人間環境学修士		専門分野	発達行動学・感情心理学
担当科目	フレッシュマンゼミ I, 心理臨床学の基礎, 乳幼児臨床心理学, 児童心理学, 青年心理学, 心理学統計法 I, 心理学実験実習, 心理測定法, 特別研究, 卒業研究, 心理学統計法特論 (大学院)						
所属学会	日本心理学会, 日本発達心理学会, 日本感情心理学会, International Society of Infant Studies, American Psychological Association						
I 教育活動							
教育実践上の主な業績				年月日		概要	
2014	1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)						
	(1) 視聴覚教材の利用			2014 年 10 月～2015 年 1 月		乳幼児臨床心理学では乳児の発達の特徴に対する学生の理解を促すために、乳児に対する実験やコミュニケーションに関する映像を視聴する機会を設けた。	
	(2) 情報処理室の利用			2014 年 4 月～7 月		心理測定法において多サンプルの観察データを統計的に分析するために PC が必要となるため、情報処理室を利用した。この授業では EXCEL による統計分析の手法をレクチャーした。	
2015	(1) 視聴覚教材の利用			2015 年 4 月～2016 年 1 月		乳幼児臨床心理学や児童心理学では乳児や児童の発達の特徴に対する学生の理解を促すために、乳児の実験やコミュニケーションや児童の成長に関する映像を視聴する機会を適宜設けた。	
	(2) 情報処理室の利用			2015 年 4 月～7 月		心理測定法において多サンプルの観察データを統計的に分析するために PC が必要となるため、情報処理室を利用した。この授業では EXCEL による統計分析の手法をレクチャーした。	
2016	(1) 視聴覚教材の利用			2016 年 4 月～2017 年 1 月		乳幼児臨床心理学や児童心理学では乳児や児童の発達の特徴に対する学生の理解を促すために、乳児の実験やコミュニケーションや児童の成長に関する映像を視聴する機会を適宜設けた。	
	(2) 情報処理室の利用			2016 年 4 月～2017 年 1 月		心理測定法や心理学実験・実習において多サンプルの観察データや多変量の	

		<p>実験データを統計的に分析するためにPCが必要となるため、情報処理室を利用した。この授業ではEXCELによる統計分析の手法をレクチャーした。</p>
2017 (1)視聴覚教材の利用	2017年4月～2018年1月	<p>児童心理学や乳幼児臨床心理学において、乳幼児・児童に関する実験やドキュメンタリーを映像で示すことで、子どもの標準的な発達や不健全な発達について学生の理解が深まるよう努めた。</p>
(2)情報処理室の利用	2017年4月～2018年1月	<p>心理測定法や心理学実験・実習において、収集したデータを情報処理室内のPCを使って分析することを通じて、データ分析法に関する学生の理解が深まるよう努めた。</p>
2018 (1)視聴覚教材の利用	2018年4月～2019年2月	<p>児童心理学や乳幼児臨床心理学において、乳幼児・児童に関する実験やドキュメンタリーを映像で示すことで、子どもの標準的な発達や不健全な発達について学生の理解が深まるよう努めた。</p>
(2)情報処理室の利用	2018年4月～2019年2月	<p>心理測定法や心理学実験・実習において、収集したデータを情報処理室内のPCを使って分析することを通じて、データ分析法に関する学生の理解が深まるよう努めた。</p>
2019	2019年9月～2020年1月	<p>感情・人格心理学IIで、ネット上にある実験刺激を授業中に提示して、認知実験の実体験を提供した。</p>

2020	(1)LMS(Moodle)の活用	2020年4月～2021年3月	コロナ禍によって Moodle という LMS の導入に伴い、授業コンテンツとして講義動画や確認資料等を作成した。心理測定法では、PC 及びソフトウェアによるデータ分析が学修目標になるため、不要な入構が禁止されている中ではあったが、情報処理室において2回の補講を実施した。しかし、それでも学生の理解を深めることは難しかった。
	(2)Zoomの活用	2020年4月～2021年3月	コロナ禍において対面実施でないと困難な卒業研究や特別研究、心理学研究演習等では Zoom を活用し、円滑なコミュニケーションのもと研究調査や実験計画を検討した。
2021	(1)AIの活用	2021年4月～2022年3月	心理学実験や感情・人格心理学Ⅱの授業の中で感情認識 AI を用いて機械学習に基づく表情認識の精度を学生とともに確認した。また、授業中に回収した自由記述意見のテキストデータをテキストマイニング AI を用いて意見・考えのトレンドを分析して学生にフィードバックした。
2022	(1)Teamsの活用	2022年4月～2023年3月	心理学実験、心理学研究演習、卒業研究等で、学生と教員で文章作成やデータ修正・分析をファイル共有した形で指導した。
	(2)オープンソースの利用	2022年4月～2023年3月	心理測定法、心理学研究法(研究法)で、オープンソースソフトウェアの R を用いた因子分析や重回帰分析の演習を実施した。
	2 作成した教科書、教材、参考書		
2014	教科書の使用	2014年10月～2015年1月	作成にかかわった「保育の心理学Ⅰ」(一藝社)を乳幼児臨床心理学の授業で使用した。
2015	教科書の使用	2015年10月～2016年1月	作成にかかわった「保育の心理学Ⅰ」(一藝社)を乳幼児臨床心理学の授業で使用した。
	3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等 なし		
	4 その他教育活動上特記すべき事項		

	なし					
II 研究活動						
	著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月日	発行所又は発表雑誌等の名称(巻・号数を含む)	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当ページ数
2014	1 著書 よくわかる情動発達	共著	2014年10月10日	ミネルヴァ書房	遠藤利彦・石井佑可 子・佐久間路子	pp. 40~49
2017	2 論文 乳幼児期における“他者の心”の理解の発達に対する情動的映し出しの機能に関する試論	単著	2018年2月28日	心理・教育・福祉研究(心理臨床学科紀要論文集)17号		pp. 33-49
2018	大学生の子どもに対する母親の意識・行動ー母親自身の愛着スタイルとの関連性の検討ー	共著	2019年3月31日	心理・教育・福祉研究(心理臨床学科紀要論文集)18号	梅本典子・久崎孝浩	pp. 33-44
2019	心の理論発達における共同注意, 内受容感覚, 親子間近接相互作用の働きに関する理論的検討	単著	2020年3月31日	心理・教育・福祉研究(九州ルーテル学院大学心理臨床学科紀要)19号		pp. 19-37
2020	発達障害に対する潜在的態度と発達障害者に対する関わりや考え方の関連性	単著	2021年3月31日	心理・教育・福祉研究(九州ルーテル学院大学心理臨床学科紀要)20号		pp. 65-76
2021	音楽活動・教育は共感・向社会的行動の発達を促進させるか? : 研究レビューと理論的検討	共著	2022年3月31日	心理・教育・福祉研究(九州ルーテル学院大学心理臨床学科紀要)21号(2)	久崎孝浩・水町愛	pp. 117-133
2022	The effects of interoceptive and exteroceptive awareness on empathy in youth	共著	2022年3月31日	心理・教育・福祉研究(九州ルーテル学院大学心理臨床学科紀要)22号	Tomoko Kinoshita Takahiro Hisazaki	pp. 81-98
2015	3 その他 (1)Parietal and prefrontal activation during receiving delayed visual feedback of one's own hand	共著	2015年7月8日	The 14th European Congress of Psychology	Shinichi Hirata, Ryuji Fukuhara, Manabu Ikeda	ポスター発表

	movements: A NIRS study					
	(2)The Disruption of the Sense of Agency in Schizophrenia: A Neuroimaging Study with NIRS	共著	2015年8月6日	2015 APA Annual Convention	Shinichi Hirata, Ryuji Fukuhara, Noboru Fujise, Manabu Ikeda	ポスター発表
2019	発達障害に対する潜在的態度と発達障害者との関わりとの関連性	単著	2019年9月	日本心理学会第83回大会 (立命館大学いばらきキャンパス)		ポスター発表
2021	精神障害領域の臨床実習における困難な出来事に対する学生の心理行動パターンの違い	共著	2022年3月	日本教育工学会(オンライン開催:鳴門教育大学)	吉村友希, 與座嘉康, 久崎孝浩, 平岡齊士, 久保田真一郎, 鈴木克	ポスター発表

### III 社会的活動

	年月日	委員、講演テーマ・研修会、賞・表彰等の名称	所属、委託団体、授与機関等の名称
	1 職務専念義務免除による活動		
2014	(1)2014年4月～2015年3月	スクールカウンセラー	湧心館高等学校
	(2)2014年4月～2015年3月	技術補佐員(心理士)	熊本大学附属病院小児科
	(3)2014年12月26～29日	非常勤講師(集中講義:科目名「発達心理学特殊講義」)	熊本大学教育学部
2015	(1)2014年4月～2015年3月	スクールカウンセラー	湧心館高等学校
	(2)2014年4月～2015年3月	技術補佐員(心理士)	熊本大学附属病院小児科
	(3)2014年12月26～29日	非常勤講師(集中講義:科目名「発達心理学特殊講義」)	熊本大学教育学部
2016	(1)2016年4月～2017年3月	スクールカウンセラー	湧心館高等学校
	(2)2016年4月～2017年3月	技術補佐員(心理士)	熊本大学附属病院小児科
	(3)2016年6月	非常勤講師(集中講義:科目名「心理学実験3」)	放送大学
2017	(1)2017年4月1日～2018年3月31日	スクールカウンセラー	湧心館高等学校
	(2)2017年4月1日～2018年3月31日	編集委員	日本感情心理学会
	(3)2017年6月3・4日	非常勤講師(担当:心理学実験3)	放送大学(熊本学習センター)
2018	2018年4月1日～2019年3月31日	スクールカウンセラー	湧心館高等学校
	2018年4月1日～2018年11月11日	編集委員	日本感情心理学会
	2 公開講座、講演、研究会活動		
2015	(1)2015年7月4日	宇城地区保育士会合同研修会	宇城地区保育士会
	(2)2016年1月29日	阿蘇市学校等保健委員会全体研修会	阿蘇市学校等保健委員会

2018	2018年8月7日～2018年8月11日	教員免許状更新講習	九州ルーテル学院大学
2019	2019年8月	九州ルーテル学院大学教員免許状更新講習「アタッチメントからみる子どもの発達と理解」	文部科学省委託
2020	2021年1月27日	曹洞宗教化指導員研修会（熊本市浄国寺）	曹洞宗九州管区教化センター
2021	2021年8月	九州ルーテル学院大学教員免許状更新講習「アタッチメントからみる子どもの発達と問題」	文部科学省委託
	2021年11月	研修会「感情心理学」（熊本市大慈禅寺）	曹洞宗熊本県第一宗務所
3 社会的表彰			
なし			